進路室の窓から　No.8

2023.9.19

ミニ大学2023　ようこそ磐南へ

９月13日(水)

松永　泰弘先生（静岡大学教育学部）
動くおもちゃ ものづくりによるPlay/Inquiry-Based Learning

小池 道明先生（順天堂大学保健看護学部）
HIV感染症の現況

山崎　有恒先生(立命館大学文学部)
史料を用いて歴史の闇に光をさす－歴史学のススメ

加藤　哲理先生(名古屋大学法学部)
政治哲学とは何か－思想史の古典を読む

三田　昌彦先生（名古屋大学文学部）
文学部とはどのようなところ？

伊藤　邦彦先生(静岡県立大学薬学部)
くすりの効果や副作用を予測する：個別化医療を目指した研究

足立　吉隆先生(名古屋大学工学部)
生成系AIの材料工学への運用の現状について

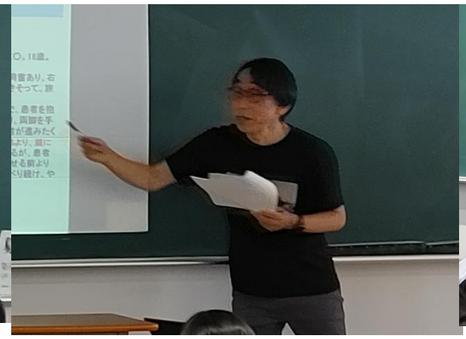
榎木 光治先生(電気通信大学情報理工学領域)
脱炭素社会への希望の光!積雪および太陽熱発電の発電技術について

中川　貴先生（大阪大学工学研究科）
磁石を取り巻く世界

河崎　秀陽先生（浜松医科大学医学部）
形からわかる様々な病気

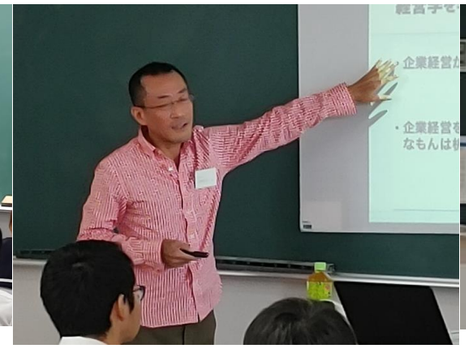
９月14日（木）

鈴木　英樹先生(愛知教育大学教育学部)
スポーツ栄養学



橋本　明先生(愛知県立大学教育福祉学部)
心の病と医療・福祉の歴史

伊藤　純郎先生(筑波大学人文社会系)
アジア・太平洋戦争を問い直す

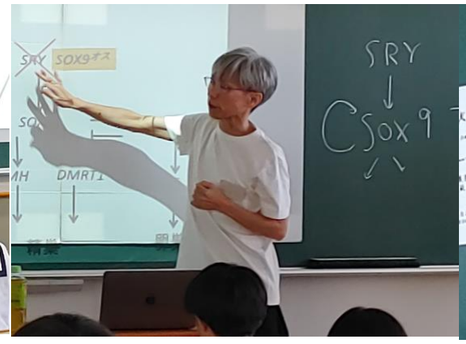


富野　貴弘先生（明治大学商学部）
経営学ってどういう学問？－経営学を学ぶと社長になれるのか？

田辺　智子先生（早稲田大学教育学部）
図書館が持つ可能性

小窪 千早先生(静岡県立大学国際関係学部)
欧州統合と冷戦後のヨーロッパ政治

小堀　光先生(静岡大学農学部)
木質バイオマスの有効利用・非破壊評価



菊池　潔先生(東京大学農学生命研究科)
性決定遺伝子のふしぎ：ヒトとサカナの研究から

髙橋　篤司先生(東京工業大学工学院)
コンピュータ設計入門

佐野　孝好先生(大阪大学ﾚｰｻﾞｰ科学研究所)
レーザーで創る極限状態の世界

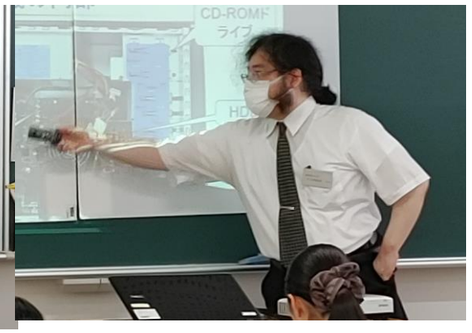
9月15日（金）

東郷　公徳先生(上智大学外国語学部)
シェイクスピア入門

東　徹先生(立教大学観光学部)
日本は再び「観光立国」をめざせるか～コロナ後の日本の観光のあり方を考える

藤井　真生先生(静岡大学人文社会科学部)
中世史研究と図像資料

鈴木　雅博先生(明治大学教育学部)
校則問題を考える



大久保誠也先生(静岡県立大学経営情報学部)
未来の計算機：量子計算は現在の計算機と何が違うのか

関谷　昇先生(千葉大学法政経学部)
デモクラシーの危機とこれからの可能性

高村　仁先生(東北大学工学部)
燃料電池・全固体電池って何がすごいの？－カーボンニュートラルのための材料科学－

黒田　裕樹先生(慶應義塾大学環境情報学部)
SFCバイオで解き明かす環境のなぞ

星野　友紀先生(山形大学農学部)
農作物の「おいしさ」を作る遺伝子を見つけ出す

小松義典先生（名古屋工業大学工学部)
光環境と照明デザイン

９月13日から15日の3日間、今年度のミニ大学が行われました。東北から関西の日本の主要大学の先生方のべ30名をお招きして、3日間にわたり2年生に90分の大学の講義をしていただくこの企画は2001年度から始まりました。2020年はコロナ禍により中止となりましたが、ほぼ四半世紀わたる本校の名物企画となっています。今年度は久々にすべての講師の先生がライブで講義をしていただけることになりました。

今年お見えの先生の中には本校の卒業生も数多くいらっしゃいます。10年後、20年後にみなさんの中からミニ大学に登場してくれる人が現れることを期待しております。各先生方の講義の様子を掲載しました。1年生のみなさんは、来年度どの講義を聴こうかという参考にして下さい。